

平成28年

みどり

# とやま水土里フォーラム

～ 水を治め稔り豊かな穀倉地帯へ～

日時

9月21日(水) 10:00～

会場

アイザック小杉文化ホール「ラポール」

参加無料

**午前の部** 表彰・講演 10:00～12:00 (開場 9:30)

- 表彰式 —— 「とやま水土里賞(富山県知事賞)」
- 基調講演 —— 「とやまの気象と災害への備え」  
講師: NHK 富山放送局気象キャスター 木地 智美 氏 (気象予報士、防災士)
- 受賞地区事例発表 — 新田用水維持管理委員会(富山市)・玄手川水環境維持管理協議会(高岡市)

**午後の部** 現地研修 13:00～16:00

事前申込  
必要

- 西部排水機場
- あしつきの郷(農事組合法人)
- イクリの里展示室
- 射水市新湊博物館

**展示コーナー** 10:00～13:00

- ◆ 口ビー: 特産品等の販売 <協力団体: 射水市ほか農産加工グループ>
- ◆ 屋 外: 農業用コンクリート製品等 <協力団体: 富山県コンクリート製品協会>

午前の部 表彰・講演 10:00～12:00 (入場無料)

●表彰式 とやま水土里賞 (富山県知事賞)

とやま水土里賞とは、土地改良施設の有する多面的機能の発揮等、優れた維持管理活動を実践している団体・個人に授与するものです。

●基調講演 「とやまの気象と災害への備え」

講師 NHK 富山放送局気象キャスター 木地 智美氏 (気象予報士、防災士)

講師プロフィール

木地 智美氏

富山市(旧大沢野町)生まれ  
東京女子大学卒業後、NHK富山放送局や、県内の民間放送でキャスター・リポーターとして勤務。  
その後、2009年に気象予報士の資格を取得。  
日本気象協会九州支社で気象業務に従事し、福岡県のテレビ西日本の気象キャスターを務める。  
2013年4月より、NHK富山放送局の気象キャスターとして「ニュース富山人」に出演している。



会場案内図



講演内容について

気象予報士の視点から富山県の気象特性や気象災異のほか、それらを踏まえ、防災士の視点から災害対策の必要性や重要性について、これまでの経験も交えてお話をいただきます。また、富山県の防災対策の実施状況などについてトークセッションを行います。

●受賞地区事例発表 新田用水維持管理委員会 (富山市)・玄手川水環境維持管理協議会 (高岡市)

午後の部 現地研修 13:00～16:00 (現地研修は事前申込みが必要です)



西部排水機場

海拔0m地帯の超湿田地帯である射水平野の課題を解決するため、昭和38～51年に国営かんがい排水事業により排水機場等が築造され、乾田化が実現されました。

平成3～12年に国営総合農地防災事業により排水機能の向上が図られています。



あしつきの郷 (農事組合法人)

県営ほ場整備事業による大区画化に伴い農事組合法人「あしつきの郷」を設立し、水稲では減農薬栽培による高付加価値化や、ビニールハウスによるレタスの通年栽培など、多角的な経営を実践されています。また、若手農業者の雇用にも取り組まれています。



イクリの里展示室

イクリとは、土地改良事業による乾田化前の水郷地帯で農家が使った川船のことです。

資料展示室の各種資料は、土地改良事業による地域の変遷を雄弁に語っています。これまで多くの方が訪れ、水郷の歴史を学び、昔の農家の苦勞をしのんでいます。



射水市新湊博物館

江戸時代後期、射水郡高木村(現射水市高木)に生まれ、測量による地図作成に大きな足跡を残した石黒信由の資料等を常設展示しています。

また、映像での説明もあり、郷土の偉人の事績が分かりやすく紹介されています。